令和5年度

しまつなレター

～しまだつながるプロジェクト～ 8月号

発行：島田市社会福祉協議会
住所：島田市大津通２番の１
電話：35-6244/FAX：34-3261

初倉地区

活動の様子

「井口ふれあいクラブ」

先日、初倉地区のふれあいサロン「井口ふれあいクラブ」を訪問しました。この日は体操、新聞紙ホッケー、紙芝居と盛りだくさんの内容！新聞紙ホッケーでは、スタートの合図前にフライングが続出！最初にボールをとったチームが有利のため、力がはいります。その度にみんなで大笑い😆
棒状の新聞紙が折れ曲がるほど熱い戦いでした。コロナ禍となり中止していた昼食会は「様子を見ながら再開したいね」とみんなで一緒にお昼を食べる時を心待ちにしていました😊

神座地区

活動の様子

神座閉校プロジェクト ～一緒に体を動かそう～

「神座閉校プロジェクト第1弾。一緒に体を動かそう」を訪問しました。神座小学校は来年度から第一小学校に統合されるため、6年生8人が「児童と地域の皆様との思い出を作る会」として企画！内容は「ボッチャ」開会式の内容や、わかりやすいルール説明など、楽しんでいただくために児童みんなで考えたということです！素晴らしい！参加者約20人は、おしゃべりやゲームを楽しみながら、どうすればカラーボールを上手く投げられるかを模索していました。世代を問わずに盛り上がれるって素敵ですね。✨

福祉定期セミナー

6/22 実施！

「社会的処方」と「つながり」

〈社会的処方って？〉
薬で人を健康にするのではなく、人とのつながりを活用して人を元気にしていく仕組みのこと。

まずはNPOシマシマの加藤潤さんが社会的処方について説明！
そのあとは「終の棲家を考える会」のみなさんから現在行っている取り組みについて紹介。

参加者の声

- ❤ 人とのつながりは力になる！痛みも忘れる！まさに社会的処方！
- ❤ 生きづらさを抱えている人が地域のなかで穏やかに過ごせるよう、少しでも役に立ちたい。
- ❤ 介護や暮らし困りごとの相談の場「暮らしの保健室」をやりたいな。

キーワードは「暮らしの保健室」想いをもった方とつながり、新たな取り組みを社協もともに考えていきます

～福祉の魅力発信～

地域活動者情報 キラッと

今回ご紹介するのは
このおふたり！

新見公立大学　YAHIRO LAB
八尋五月さん

昨年9月の台風15号の災害を覚えていますか？市内でも被害があり、特に川根地区では多くの被害がありました。そんな時、岡山県から地元川根地区のために動きたいという思いから、先頭に立って支援活動を行ってくれました。

島田市社協も八尋さんとつながったことにより、川根地区の状況や今後に必要なことを情報共有することができました。明るい笑顔で周りに元気を与えてくれる太陽のような存在の方です。

アサヒサンクリーンの事業所がある大津地区において、小学校での福祉教育へ協力して頂くことや、子ども食堂への寄附、ボランティア相談など、様々な面でご協力いただいております。

また、事業所の職員の皆さんで集めて下さったベルマークやエコキャップを島田市社協に届けていただきました。

地域の情報や取り組みをお伝えすると、いつも親身に聞いて下さり、本当に頼れる方です。

アサヒサンクリーンデイサービス島田
稲葉俊晴さん

自宅でできる収集ボランティア

ベルマーク

ベルマークは1点が1円になります。
集まったベルマークは、東日本大震災の被災地である山田町小学校へ寄付し、必要とする学用品等の購入に充てられます。

使用済み切手

1kg約600円で専門業者に買い取ってもらい、その収益を島田市社協の地域福祉活動の事業費として活用しています。

使用済み入れ歯

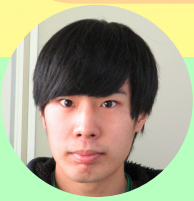
入れ歯に含まれる金属をリサイクルし、その収益金を島田市社協の地域福祉活動の事業費の一部として活用します。

ペットボトルキャップ

ペットボトルキャップを回収業者に持ち込み、再資源化した収益金は、
・途上国の子どもたちのワクチン代
・緑の募金　等に寄附をされます。

社協ではこれらの収集を行っております！
他にもウエスや雑巾づくりのボランティアも！
気軽に自宅で出来るボランティアぜひ始めてみませんか？

ご協力お待ちしております♪



地域つながり推進班

森下'sコーナー　～夏の俳句編～

タチウオと　綱引き勝負　夏の夜

夏ですね。私は暑すぎて、とうとう俳句を詠んでしまいました。夜釣りをしていた際に思いついたものを一句。みなさんもそろそろ俳句を詠みたくなる頃でしょう。ということで、夏の俳句募集します。私の独断と偏見で優秀賞を来月のしまつなレターに掲載させて頂きます。

7月号の麻雀クイズの答え　2,3,5ピン

島田市社協：森下宛　35-6244